



御庄小コミュニティ・スクールだより

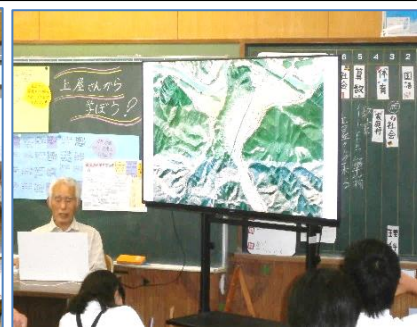
～ 伝統の精神をつなぎ、発信する御庄小 ～

令和8年7月号 御庄小学校

5年生 理科授業「台風発生！御庄地域の防災について学ぶ！」

7月1日、5年生理科の授業で地域の防災について学びました。1回目の講師の先生は、「山口県防災アドバイザー」の土屋さんです。土屋さんは、本校の学校運営協議会の会長さんでもあります。いつも、御庄っ子を温かく見守ってくださっている方です。御庄地域内でも、たくさんの行事をお世話されていて、地域の創生にご尽力いただいています。

授業は、入道雲や天気の話などから台風の発生について、そして、御庄川が氾濫した時のことなど、わかりやすく、ためになるお話をたくさんしてくださいました。身近な地域で災害が起こったときにどうすればよいのか？ 質問コーナーでは、御庄っ子は、地域のことを考えながら、土屋さんに、たくさんの質問をしました。とっても有意義な授業でした。



7月8日、2回目の講師の先生は、「学校安全ボランティア」の山本さんです。山本さんは、毎朝、学校の児童玄関まで御庄っ子の登校を見守り「おはようさん！」と声をかけ、たくさんの元気を与えてくださっています。土屋さんと共に、伝統ある御庄地域のすばらしさをたくさん教えてください、御庄愛にあふれる方です。

山本さんのお話は、約80年以上前に岩国市を襲った枕崎台風の被害についてでした。御庄川の大氾濫により、地域内の家々や人々がたくさん流され、山本さんのご親族は、錦川からさらに瀬戸内海へ流され、夜中じゅう漂流したとのことでした。救助された場所は、周防大島の伊保田付近を通っていた漁船に助けられたそうです。今も御庄地域内で、防災に備える教訓として、語り継がれているお話です。御庄地域を大切に思う気持ちと、災害に備える心構えを教えてくださいました。

1、2年生「さつまいも」の苗うえ！ 収穫の秋が楽しみです。

今年で4年目になります。1、2年生による「さつまいも」の苗植えです。御庄っ子のために、春先にさつまいもの種芋を育てて、畑を耕し、準備をしてください、名付けて「チームYKT」。山本さん。角さん。高林さん。ありがとうございます。苗うえの仕方も丁寧に教えてくださいました。苗が、どんどん大きくなると、収穫の秋が楽しみです。



チャレンジプロジェクト 第2弾！「本を通してつながろう！」

チャレンジプロジェクト第2弾！ 図書委員会の児童運営による「本を通してつながろう」です。しりとり大会や読み聞かせ、本探し、など、1年生～6年生までとても楽しく盛り上がりしました。

